

建設業 のしごと

道路や河川を「つくる」 建物を「つくる」
= 土木 + 建築

みんなの安全な暮らしを「支える」



災害からみんなの生活を「守る」



秋田県北秋田地域振興局建設部

〒018-3393 秋田県北秋田市鷹巣字東中岱76番1号
TEL 0186-62-3111 FAX 0186-62-9540

※このリーフレットは、一般社団法人北秋田建設業協会の協力により作成しています。

平成30年1月作成

「これから就職活動する皆さんへ」

大館桂桜高校アリーナ

「ものづくり」に 携わってみませんか？



建設業で働く先輩Voice

- ①会社名
- ②氏名
- ③建設業に入ったきっかけ
- ④建設業のやりがい



- ①株式会社石戸谷建設
 - ②一関 英俊
 - ③工業高校の土木科で勉強した専門知識を活かした仕事がしたいと思いました。
 - ④苦労して造った構造物が、地域の役にたっているのを見かけた時何とも言えない喜びを感じます。
- ※携わった工事 蛭沢A地区 復旧治山工事

大館・北秋田地域の「建設業」という世界に飛び込んで頑張っている先輩たちに「きっかけ」や「やりがい」について聞いてみました！



- ①花岡土建株式会社
- ②阿部 智之
- ③建築への興味がきっかけとなった。
- ④困難な仕事が無事に完成したときの達成感と自分がやってきた仕事が形となって残ることの喜び。

※携わった工事 大館桂桜高校体育馆棟建築工事(建築)



- ①株式会社佐藤庫組
- ②簾内 哲哉
- ③高校卒業時、土木という知識を実際に生かしてみたいと思ったことがきっかけでした。
- ④月並みではありますが、最初私なりに完成形をイメージし、それが現実的な形として出来上がった時の達成感。

※携わった工事 地方道路交付金工事(改築) 大館能代空港西線(鷹巣西道路)



- ①花岡土建株式会社
- ②成田 範光
- ③将来に残るものづくりができる事。
- ④工事を無事に完成させた時の達成感と喜び。

※携わった工事 上川沿地区 農地集積加速化基盤整備工事



- ①秋田土建株式会社
- ②小林 繁夫
- ③学生時代に、合川地区で通常施工が行われていた、日本で最初のは場整備を見て、自分もその仕事に携わりたいと思ったから。
- ④「衣・食・住」全てにおいて、建設業は生活に密着しています。

※携わった工事 吉田地区 農地集積加速化基盤整備工事



- ①秋田土建株式会社
- ②虻川 良和
- ③自分が携わった現場が、将来形になって残ると思ってこの業界に入りました。
- ④苦労して施工した現場が完成した時の達成感は忘れられません。

※携わった工事 地方道路等整備工事(補修) 国道285号(新羽立橋)



- ①株式会社オオタベ
- ②芳賀 美夏
- ③地元の工業高校で土木科を学び測量が楽しかったから。
- ④会社の仲間と助け合いながら工事を完成した喜び。また、道路工事に携わると完成した後、友達や家族に感謝されうれしいです。

※携わった工事 地方道路交付金工事(雪寒) 国道103号



- ①株式会社田代建設
- ②木村 均
- ③地域社会の整備に貢献できる仕事がしたいため。
- ④工事施工にかかる多数の皆様の協力もあり、無事故、無災害はもちろんですが更に品質確保のために、技術力を高め習得できること。

※携わった工事 蛭沢口地区 予防治山工事



- ①株式会社上杉組
- ②菊地 聖悦
- ③Aターンした際。
- ④安全・安心できる道・街を創れること。

※携わった工事 県単道路補修工事(災害防除) 国道105号



若手
社員



- ①秋田土建株式会社
- ②石川 和樹
- ③未来に残るものを作りたいと思ったからです。
- ④自分の指示のもと現場が動くことです。

※未来の後輩へ一言！
土方の仕事はやってみないとわからないおもしろさがある仕事です。皆さんも建設業に携わってみませんか。



①株式会社上杉組

②玉造 貴久

- ③学生時代に土木について学んだため、将来関わりたいと思っていた。

④一つの物を苦労して作り終えた時に満足感を感じる。

※未来の後輩へ一言！
失敗の数だけ成功に近づくと思うので決してくじけず頑張りましょう。



若手
社員

①秋田土建株式会社

②亀山 侑斗

- ③高校(土木科)で学んだことを地元の北秋田で活かしたいと思ったから。

④自分が携わったしごとが地図に残るので達成感がある。

※未来の後輩へ一言！
建設業は社会貢献性が高く、人々の生活の基盤を支えるやりがいのある仕事です。若い力で建設業を盛り上げていきましょう。

①株式会社オオタベ

②富樫 常人

- ③子供のころに重機に乗ってみたかった。

④工事現場が完成した時の達成感がすごい。

※未来の後輩へ一言！
沢山の人に必要とされている仕事です。そんな仕事をしてみませんか？